

オスプレイ(V-22)について

オスプレイ(V-22)について

水陸両用作戦等における部隊の展開能力を強化するため、輸送ヘリコプター(CH-47JA)の輸送能力を補完・強化しうるV-22を整備



オスプレイ(V-22)の予算額

年 度	機体取得に係る予算額
27年度	5機 516億円
28年度	4機 447億円
29年度	4機 391億円

オスプレイ(V-22)の取得線表

中期防での計画数	現中期防期間					31年度	32年度
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
量産品 17機		5機 契約	→			5機納 入予 定	
			4機 計上	→			4機納 入予 定
				4機 計上	→		

【CV-22の横田飛行場配備の延期によるV-22配備計画の再検討について】

陸上自衛隊へのオスプレイの導入は、我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増していることを踏まえ、島嶼防衛能力の強化を図るためのものであり、配備計画の再検討を行う考えはありません。